

風の流れが 天気を決める

気象予報士 大平 眞二



題字
(故林 邑一)

第35号

平成15年10月31日
阿品台地区
コミュニティをすすめる会
事務局
(TEL39-4338)
阿品台地区人口世帯数
平成15年10月1日現在
人口 男 4,723人
女 5,317人
10,040人
世帯数 3,528世帯
高齢化率 14.7%
(市14.8)

秋も本番となり、爽やかな季節となった。日本という国は、毎年多少のずれはあるものの規則正しく季節が移り変わる。そのため、幸いなことに四季折々の美しさを味わうことが出来る。天気の変化も、季節ごとに特徴があるため季節感も感じられるだろう。

秋の空の特徴といえば、澄み切った青い空に刷毛で掃いたような白いすじ雲と、細かな小石をちりばめたようならうろこ雲ではないだろうか。時として、牧場に遊ぶ羊のような雲も現れる。

天気は春と似たような変化をすることが多いが、空に現れる雲には違う表情が見られる。春は朧月で代表されるように、白っぽい霞のかかった空が特徴である。一方、秋はというと、天高

く：といわれるようにあくまでも澄み切った空である。季節によって違った表情を見せるために、天気というものには何か特別なものがあると感じるかもしれない。しかし、天気の変化は突き詰めていくと非常に単純なものである。されど、天気予報は複雑である。

天気予報で言われる晴れとか曇り、あるいは雨とか雪。簡単に言うと、雲がどの程度空を覆い隠しているか、水や氷が空から落ちてきているかいないかの表現なのである。

つまり、水が表情を変えながら地球の表面付近を循環している過程に過ぎないのである。

地表から水が太陽からの熱を受けて蒸発し、大気という媒体を使って流れ、大気中の水蒸気が冷やされて凝結したものが雲であり、大きくなって落ちてきたものが雨である。すべて物理の法則に則つての変化である。

現在の天気予報は、この法則を使って計算に基づいて出され

ている。いわゆる数値予報である。ところが、この最先端の技術を使って予報しても皆さんがご存じの精度である。

地球の表面に、薄皮のように張り付いた対流圏で起こる天気現象も、現実には複雑な要素が含まれているのである。見えな

い空気の働きと水蒸気の量が天気を決めていく。この見えないものを機械の目で見て、より精度を上げようとしているのが現実である。

天気予報の将来は捨てたものではないが、なかなか厳しいものがある。

秋桜の

そよぐ姿に風の影

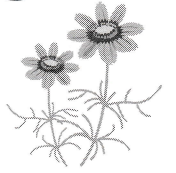
気水

氏は阿品台北に居住。NHK天気予報(午後6時50分ごろ)の番組に出演されるなど、気象予報士会 広島県支部支部長として活躍中です。

また、地域の俳人として、その名は広く知られている方もあります。

人も地域も

皆元気に



阿品台北老人クラブ(睦会)

会長 佐竹 佳司

睦会が発足して一年半になります。まだ未熟者でヨチヨチ歩きの雛です。会員数は63名で、平均年齢は74歳です。

発足の原点は、阿品台北区が少子・高齢化に遭遇し地域での高齢者の活動出来る居場所(受け皿)がなかった点と地域での繋がりが希薄化しつつあった点です。そのため、老人会の行動目標は会員同士の幸せを求めると同時に会員独自の行事だけでなく、地域の子供たち、大人、未加入の老人を含んだ行事を地域全体を一つとして捉えて活動しています。今までに次のような活動をしてきました。

会員独自の行事は

*第七公園での花見(4月)

*阿品台北登り口の市道・ノリ面の草刈り等の清掃(ゴールド

ンウィーク・宮島の花火大会を前にして地域全員が快適に過ごせるようにと願いを込めて(4月・8月)

*桜並木の維持管理(毎月)

*ランドゴルフ(毎週2回)

*北集会所を利用した小グループ活動(仲間づくり・親睦交流)(毎月2回)

地域全体を巻き込んだ行事は

*阿品の森の見学会(4月)

*健康講座(6月)

*お天気よもやま話講演会(7月)

*介護問題についての講演会(8月)

地域全体に案内状を配布し、地域の方が一人でも多く参加いただくようにと各町内会(10団地)とも連携をとりながら、地域に開かれた老人クラブになるよう取り組んでいます。

また、阿品台地区老連の主導による日赤看護大学学生の看護実習(老人宅訪問・対話)について、地区老連のアドバイスもあり今年も実施致しました。

未だ試行錯誤の連続ですが、今後の行事としては、交通安全・防犯、相続・贈与・後見人制度等の勉強会を行う予定です。

子供たちとの交流は

昨年は小鳥の巣箱づくり、今年はそうめん流しと竹細工づくりを7月19日に行い、その様子が中国新聞、西広島タイムスに掲載されました。

前夜来からの大雨で、当日朝方は稲妻が光り輝きカミナリ様が北区に二回も落ち、大変な集中豪雨でしたが、子供たちの願いが叶い、午前中見事に雨が止み絶好の日和となりました。

幼稚園児から小学生(40名)、保護者(28名)、睦会(35名)、町内会長他(7名)総勢110人が参加。飯ごうで飯を炊き、竹で水鉄砲やそうめん用の器を作り、約10メートルの竹のといから流れるそうめんを競うように味わい、老いも若きも皆生き生きと楽しく愉快に過ごしました。子供たちは同学年の横の繋がりがだけでなく、1年から6年までの縦の繋がりが知り仲間の輪が広がったように思われます。

睦会が子供の事を想い、このようなふれ合い行事をした事に保護者の方々から多数お礼の言葉をいただきました。



そうめんて腹いっぱい。もうおにぎりははいりません。

阿品台東小学校側も大変感謝されておりました。小学生のほぼ全員が参加できた事は学校の全面協力のおかげであり、このような行事ができた事は参加者全員の協力、地域の方々のご支援の賜物と深く感謝致します。

その後、永らく中断していた夏休みのラジオ体操が、保護者同士の話し合いで六、七年ぶりに復活できた事は、子供たちに限らず地域社会にとってもうれしい限りです。皆で少しづつ力を出し合えば、色々な取り組みができるかと痛感した次第です。



阿品台地域は新興団地が故に、他の地域に比べて少子・高齢化が一気に進んでいます。生活面、福祉の面で色々な問題に遭遇しています。そのためにも他人任せ、行政任せではなく、一人一人が自分の問題意識として捉え、少しでもいいからできるところから行動を起こし、助け合い、協力し合えば安心して暮らせる町になります。人はみんな色々な知識と経験、特技、趣味を持っています。その能力・知恵の一部だけでも町内会、老人会、地域社会の活動に還元していただければと願っています。

睦会としては、個人の幸せと同時に、地域全体が、ふれ合い、助け合い、支え合いのある”人も地域も皆元氣な町“にならないものかと活動しています。

地域の安全と安心を目指して

阿品台交番 一同



昭和53年初頭、廿日市ニュータウンが完成し、住宅街が形成されると同時に、事件事故が多発する傾向に至りました。

地区住民からは派出所(駐在所)設置の強い要望があり、昭和62年4月に開所の運びとなりました。

以来16年5カ月、阿品台駐在所として治安と防犯の役割を果たしてきました。しかし、残念ながら昨今の非行や犯罪の多発には、駐在所の持つ機能では対応しきれない状況を呈するに至りました。

それを理由に平成11年6月に地元住民から「治安維持のため交番設置に関する要望書」が提出されました。これにより、本年9月1日付をもって、「阿品台交番」開所の運びとなりました。当交番は、3名3交代24時

駐在所から 交番へ

間体制で勤務、夜間も事務所は開放し、勤務員1名は常駐しています。ただし、パトロールなどで不在の場合もありますので、この時は事務所の警察電話で用件を直接廿日市署などへ通報できる仕組みにしていますのでご利用下さい。

勤務員は、地域の皆様と共に「減らそう犯罪、安心安全な街づくり」を念頭に努力いたします。

地域で困ったこと、不安なことなどありましたらご遠慮なく私どもの交番に相談して下さい。皆様と一緒に頑張って解決していきたく思っています。

おわりに、「減らそう犯罪」は皆様の、ちょっとした防犯意識とアイデアで成果があがるものです。是非ご協力のほど、よろしくお願いします。

気付き

捨てる前にもう一度

最近、資源ごみを出す際に、何回か見かけたのですが、「牛乳パック」が発泡トレイなどと一緒に出されているのです。

牛乳パックはひもで束ね、ごみ袋に入れないで出すようになっています。

小型ごみの「のりやお菓子」の空き缶が資源ごみの日に出されているのもよく見かけます。30cm以内であれば緑色の指定袋に入れて出しましょう。

牛乳パックを まな板代わりに



リサイクルに持っていく前にもう一仕事。パックを開いてよく洗ったら、内側を上にしてまな板において、肉や魚を切る時に使えます。こうするとまな板にニオイがつかみません。また洗って、リサイクルに回します。

おじいちゃん おばあちゃん おじいちゃん おばあちゃん いつまでも元気でね

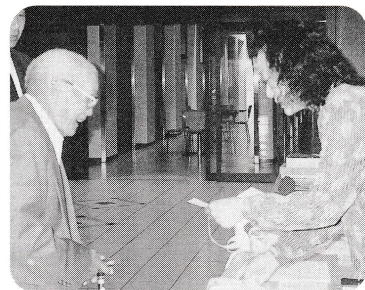


【東保育園園児】

9月15日(祝)日本赤十字広島看護大学の学生食堂において阿品台敬老会が開催されました。阿品台地区在住の75歳以上の高齢者60名のうち200名が集い、阿品台東保育園児の歌やダンス、子供太鼓の演奏に目を細め、拍手を送っておられました。数年ぶりに地域での開催となり、民生委員さんをはじめ、コミュニティをすすめる会の各部有志が実行委員となって、全てが手づくりのお祝いの会でした。



【司会の太田典子さん】



【こんにちは～】



【日赤看護大学の皆さんもお手伝い】



【阿品台公民館子供太鼓】



【ようこそ！ お元気ですか？】



【祝吟「松竹梅」 吟：西原朋山さん 尺八：関口秦山さん】



【はいポーズ】



【楽しんでますか～】



【みんなでリフレッシュ体操】